

教科名	芸術科	科目名	音楽I		
履修学年	1年	履修	必修 レ 選 択	単位数	2 単位
使用教科書 副教材等	MOUSA1 教育芸術社 NEW MUSIC NOTE 教育芸術社				
学習の目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。				

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 ・創意工夫を生かした（歌唱・器楽・創作）表現をするために必要な技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素同士の間わりを知覚し、それらの働きを感受している。 ・演奏時に、どのように表現するかを考えたり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価方法	学習ノート 学習プリント 期末考査 創作作品 実技の（歌唱・器楽）表現 課題の進捗状況	学習ノート 学習プリント 創作作品 実技の（歌唱・器楽）表現	学習ノート 学習プリント 期末考査 創作作品 実技の（歌唱・器楽）表現 課題の進捗状況

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学 習 内 容	学習活動・ねらい
1 学 期	「校歌」「オーシャンゼリゼ」など【歌唱・鑑賞】 合唱やヴォイス・アンサンブルをしよう【歌唱・鑑賞】 CUPS・ボディーパーカッション【鑑賞・器楽・創作】 楽譜について（音楽についての基礎知識1） ピアノ演奏導入編【鑑賞・器楽】	曲種に応じた様々な発声の方法について学び、それぞれの曲を歌う。 楽譜の正しい読み方や書き方を身に付け、表現に生かすようにする。 リズムアンサンブルでリズム感を養う。
2 学 期	楽譜について（音楽についての基礎知識2） ギター奏法の基本1【鑑賞・器楽】 ギター奏法の基本2【鑑賞・器楽】 流行曲と懐かしい音楽【鑑賞】 「クリスマスイヴ」などメロディの模倣【鑑賞・創作】	鍵盤楽器や弦楽器の歴史について学び、楽器で楽曲を正しい奏法で演奏できるようになる。 ハーモニーを楽しみながら、歌唱したり、器楽のアンサンブルをしたりする。
3 学 期	「オーシャンゼリゼ」など【歌唱・鑑賞】 世界の様々なジャンルの音楽【鑑賞・歌唱・器楽】 楽譜について（音楽についての基礎知識3） コード伴奏の創作【鑑賞・器楽・創作】 ピアノ・ギター奏法応用編【鑑賞・器楽】	世界の様々なジャンルの曲に親しみ、数々の楽器の音色と音楽感性、材質や構造のその特徴を理解する。 1年間を通して音楽の多様性を理解し、音楽の要素を知覚・感受し、表現に生かす。